

7/15（土）公開講座 レポート

地域づくりにおける男女共同参画 ～ジェンダー平等で地域を元気に～

日 時：令和5年7月15日（土） 午後1時～

場 所：養父市立養父公民館 A 研修室

講 師：京都女子大学学長 竹安 栄子 さん

参加者：20名

女性リーダー養成講座の公開講座（キックオフ）として開催。京都女子大学学長の竹安栄子さんによりジェンダー格差の問題点、養父市の現状を知ったうえで、なぜジェンダー平等の実現が必要なのか等について講演いただきました。

合計特殊出生率が全国的に低いなか、養父市は全国平均を上回っています。ただ、大学卒業後の養父市へのUターン率は女性14.7%、男性51.5%と、女性の方が極端に低い状況です。

子育て支援が充実している市であるにもかかわらず、女性が帰りたいと思わないのはなぜかを考え、若い女性が帰りたい、住みたいと思えるまちづくりが必要だと話されました。

さらに、市議会に女性議員が一人であることにも触れられ、地域の課題解決には意思決定の場に女性が増えることが必要であり、参加者のみなさんに力を発揮していただきたいと話されました。

講演後は、短時間ではありましたがワークショップ形式で地域の課題についてセッションを行いました。女性活躍を女性だけの問題と捉えずに参加いただいた男性の方々からも活発な意見が飛び交い、参加者同士で意識を高め合っているように感じました。

今後は、女性10名を対象（参加者募集中！！）にスキルアップを目的とした講座を6回開催し、3月に開催予定の男女共同参画講演会と一緒に創り上げていきたいと思っております。



参加者アンケートより（一部紹介）

- ★ジェンダーや養父市の未来について考えるよいきっかけになった。現状を知ってよりよくしてといこう気持ちを大切にしたい。
- ★ジェンダーギャップ解消には、ぜひ女性だけでなく男女ともに取り組む必要がある。
- ★自分自身が何をすべきか心定めができました。
- ★養父市の強みは子育て支援力。その前段階の若い女性にUターンなどで定住増につなげれば人口減のスピードを減速できると思います。